

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

上場会社名 大阪製鐵株式会社 上場取引所

東・福

コード番号 5449 URL https://www.osaka-seitetu.co.jp

代 表者

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷 潤一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 島田 秀彦 (TEL) 06-6204-0163

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	, · · -		2 12 2 1 1 2 2 - 1 2	, , , H u , , ,					
	売上高		営業利益		営業利益経常利		益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2026年3月期第1四半期	25, 771	△18.5	△475	_	△1, 586	_	△1, 485	_	
2025年3月期第1四半期	31, 626	2. 4	2, 151	△22. 4	3, 526	22. 1	2, 317	15. 0	

(注)包括利益 2026年3月期第1四半期 △1,656百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 2,180百万円(139.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△49.66	_
2025年3月期第1四半期	59. 55	_

(2) 連結財政状態

(= / X_10 M × M ×					
	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
2026年3月期第1四半期	171, 346	133, 751	76. 8		
2025年3月期	203, 485	158, 211	76. 7		

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 131.534百万円 2025年3月期 155.987百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末				合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2025年3月期	_	15. 00	_	19.00	34. 00		
2026年3月期	_						
2026年3月期(予想)		0.00	_	0.00	0.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常和	J益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	50, 000	△16.6	△1,000	_	△2, 500	_	△2, 300	_	△76.87
通期	105, 000	△9.8	1, 800	△66. 2	0	△100.0	△800	_	△26. 74

(注)1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2 添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧くだ さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	42, 279, 982株	2025年3月期	42, 279, 982株
2026年3月期1Q	12, 360, 993株	2025年3月期	3, 360, 855株
2026年3月期1Q	29, 919, 002株	2025年3月期1Q	38, 919, 385株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	. 経営成績等の概況
	(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況2
	(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況
	(3) 研究開発活動に関する状況
	(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	. 四半期連結財務諸表及び主な注記
	(1) 四半期連結貸借対照表5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	四半期連結損益計算書
	第1四半期連結累計期間
	四半期連結包括利益計算書
	第1四半期連結累計期間
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項9
	(セグメント情報等の注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(継続企業の前提に関する注記)9
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期の国内経済につきましては、物価上昇の継続による消費者マインドの下振れや米 国の関税政策の影響により下押し圧力が継続いたしました。

当社の主要需要先である建設業界の需要は、資機材の価格上昇や人手不足の影響を受け低迷しており、コスト面においても電力価格や物流費の上昇により、さらなるコスト負担を余儀なくされました。

このような環境の下、国内事業は、適正なマージンの確保と自助努力による徹底的なコスト改善・拡販施策、サステナビリティ課題に対して取り組みを推進してまいりましたが、為替変動などによる一時的な損益悪化もあり、大幅に収益が悪化しております。

インドネシア事業につきましても、同国のGDP成長率が鈍化しており、本年2月に公表された政府の公共工事向け予算の大幅な削減等によって建設向けなどの鉄鋼需要が急激に低迷したことで、当社子会社は低生産・低出荷となり、より厳しい収益・財政状況となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの鋼材売上数量は23万9千トン (前年同四半期28万トン)、売上高は257億7千1百万円(前年同四半期316億2千6百万円)、 経常損失は15億8千6百万円、(前年同四半期経常利益35億2千6百万円)、親会社株主に帰属 する四半期純損失は14億8千5百万円(前年同四半期純利益23億1千7百万円)となりました。

また、当社子会社であるPT. KRAKATAU OSAKA STEEL (以下、KOS) の当第1四半期 (2025年1月~3月) における鋼材売上数量は5万4千トン (前年同四半期7万7千トン)、売上高は46億4千2百万円 (前年同四半期68億9千万円)、経常損失は13億1千5百万円 (前年同四半期経常損失2億4千万円)、四半期純損失は13億3千4百万円 (前年同四半期純損失2億5千8百万円)となりました。

なお、KOS社については、事業価値を減耗させないために、構造的な FCF を四半期ごとにフォローし、それが継続的にマイナスとならないことを基準として、事業継続性を総合的に判断してまいります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(財政状態の概況)

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ28.4%減少し、779億9千1百万円となりました。これは、主として、現金及び預金が34億9千6百万円、売掛金が10億6千万円、預け金が250億5千万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.3%減少し、933億5千4百万円となりました。これは 主として、機械装置及び運搬具が11億4千7百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ15.8%減少し、1,713億4千6百万円となりました。

2 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ18.7%減少し、328億3千2百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が25億5千8百万円、短期借入金が36億9千1百万円、未払法人税等が12億3千万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.7%減少し、47億6千2百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ17.0%減少し、375億9千4百万円となりました。

③ 純資産

株主資本は前連結会計年度末に比べ15.7%減少し、1,299億8千4百万円となりました。これは、 主として、自己株式の増加により220億5千万円減少したことによるものです。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15.5%減少し、1,337億5千1百万円となりました。

(3) 研究開発活動に関する状況

当社は新商品開発、製造プロセス改善、圧延生産性向上、ビレット及び製品品質向上をテーマ に上げ、技術開発・操業改善に取り組んでおります。

なお、当第1四半期連結累計期間においては、商品開発にかかる研究開発費の計上はございません。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内・インドネシア経済や鉄鋼需給における深刻な状況は好転せず、厳しい事業環境が継続するとともに、米国の関税政策が不確実性を増す中において、先行き不透明な状況が継続することが想定されます。

このような環境の下、適正マージンの確保に取り組みつつ、「大阪製鐵グループ中期経営計画」の諸施策を推進し、まずは収益改善に鋭意努力してまいります。

なお、2026年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期(累計)は売上高500億円、経 常損失は25億円、通期は売上高1,050億円、経常利益は0億円を見込んでおります。

(剰余金の配当予想)

配当につきましては、業績に応じて適切に株主の皆様へ利益を還元していくことを基本とし、 中長期的な成長・戦略投資などに必要な資金を留保しつつ、事業環境や業績動向、財政状況を勘 案しながら、適切な水準の株主還元を実施していく方針です。

具体的な指標としては、連結配当性向30%程度を目安としております。

この方針のもと、当第2四半期末及び当期末の1株当たり配当金は、現時点における業績及び 財務状況の見通しを勘案し、誠に遺憾ながら無配(前第2四半期末15円、前期末19円)とさせて 頂く予定です。

なお、本年1月に公表した中期経営計画において、連結配当性向30%を目途とした配当に加え、2025年度から2027年度までに300億円を上限とする株主還元を実施することといたしました。その一環として、2025年3月18日に公表した「自己株式の公開買付けの結果及び取得終了に関するお知らせ」の通り、本年4月に自己株式9,000,000株を220億円にて取得しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 954	6, 457
売掛金	24, 211	23, 151
製品	22, 826	22, 211
仕掛品	875	690
原材料及び貯蔵品	7, 878	7, 492
未収入金	9, 018	8, 893
預け金	34, 185	9, 135
その他	155	186
貸倒引当金	△216	△227
流動資産合計	108, 890	77, 991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9, 241	9, 454
機械装置及び運搬具(純額)	26, 699	25, 552
工具、器具及び備品(純額)	2, 338	2, 343
土地	37, 590	37, 317
建設仮勘定	5, 963	5, 908
有形固定資産合計	81, 833	80, 576
無形固定資産		
その他		17
無形固定資産合計	17	17
投資その他の資産		
投資有価証券	553	572
関係会社長期貸付金	10,000	10,000
退職給付に係る資産	774	753
繰延税金資産	105	91
その他	1,310	1, 344
貸倒引当金	△0	$\triangle 0$
投資その他の資産合計	12,743	12, 760
固定資産合計	94, 594	93, 354
資産合計	203, 485	171, 346

())/				111
(単	17	•	\vdash	円)
(1/.		\Box \Box	1 1/

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14, 134	11, 576
短期借入金	18, 269	14, 578
未払金	3, 599	3, 169
未払法人税等	1, 291	60
修繕引当金	804	900
事業構造改善引当金	13	13
その他	2, 265	2, 532
流動負債合計	40, 379	32, 832
固定負債		
繰延税金負債	1, 514	1, 372
退職給付に係る負債	1, 909	1, 940
事業構造改善引当金	1, 122	1, 123
その他	348	326
固定負債合計	4, 894	4, 762
負債合計	45, 273	37, 594
純資産の部		
株主資本		
資本金	8, 769	8, 769
資本剰余金	10, 355	10, 355
利益剰余金	139, 673	137, 448
自己株式	△4, 539	△26, 589
株主資本合計	154, 259	129, 984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	232
為替換算調整勘定	1,073	904
退職給付に係る調整累計額	431	412
その他の包括利益累計額合計	1,727	1, 550
非支配株主持分	2, 223	2, 217
純資産合計	158, 211	133, 751
負債純資産合計	203, 485	171, 346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	31, 626	25, 771
売上原価	27, 429	24, 086
売上総利益	4, 197	1, 685
販売費及び一般管理費		
運搬費	1, 042	856
給料及び賞与	323	368
退職給付費用	6	6
消耗品費	23	316
減価償却費	19	17
その他	629	596
販売費及び一般管理費合計	2, 045	2, 160
営業利益又は営業損失(△)	2, 151	△475
営業外収益		
受取利息	62	64
受取配当金	9	11
固定資産賃貸料	96	97
為替差益	1, 157	_
金利スワップ評価益	162	
その他	41	59
営業外収益合計	1, 529	231
営業外費用		
支払利息	74	80
固定資産除却損	30	38
租税公課	21	21
為替差損	_	1, 141
金利スワップ評価損		29
その他	28	30
営業外費用合計	154	1, 342
経常利益又は経常損失(△)	3, 526	△1, 586
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	3, 526	△1,586
法人税、住民税及び事業税	1,031	$\triangle 2$
法人税等調整額	135	△105
法人税等合計	1, 166	△107
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2, 359	△1, 479
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	2, 317	△1, 485

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2, 359	△1, 479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 25$	10
繰延ヘッジ損益	43	_
為替換算調整勘定	△184	△168
退職給付に係る調整額	$\triangle 12$	△19
その他の包括利益合計	△179	△177
四半期包括利益	2, 180	△1,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 128	△1, 663
非支配株主に係る四半期包括利益	52	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは普通鋼の生産及び製品等の販売並びにこれらの運送を包括的に営んでおり、当 社グループで経営資源の配分の決定及び業績評価を行っていることから、事業セグメントは単一 であり、該当事項はありません。

【顧客との契約から生じる収益を分解した情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高
日本	21, 052
インドネシア	6, 477
その他	4, 097
顧客との契約から生じる収益	31, 626
外部顧客への売上高	31, 626

⁽注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	
日本	17, 687	
インドネシア	4, 557	
その他	3, 527	
顧客との契約から生じる収益	25, 771	
外部顧客への売上高	25, 771	

⁽注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社は2025年4月10日付で、自己株式の公開買付けにより自己株式9,000,000株を取得いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が22,050百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が26,589百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,168百万円	1,209百万円